

令和2年度進行管理・評価シート
恵那市 歴史的風致維持向上計画（平成23年2月23日認定）
（最終変更 令和3年3月15日）

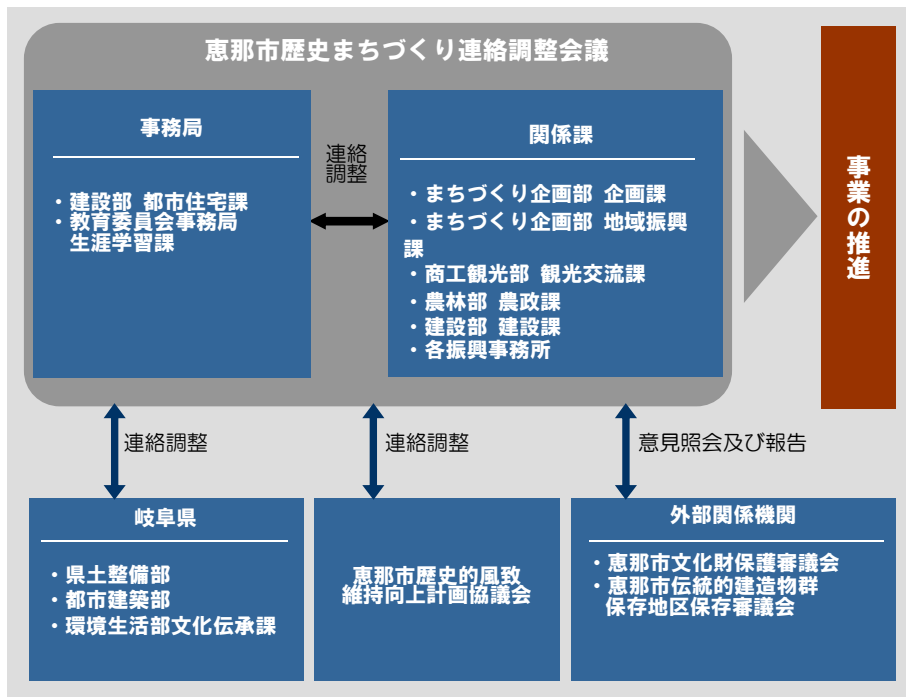
□進捗評価シート（様式1）

①組織体制（様式1-1）	
1 計画実現のための体制	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策（様式1-2）	
1 重要伝統的建造物群保存地区での取り組み	2
2 景観形成に関する取り組みについて	3
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項（様式1-3）	
1 岩村城石垣修理事業	4
2 岩村城下町まちなみ保存事業	5
3 岩村城登城道整備事業	6
4 明治天皇行在所整備事業	7
5 長屋門移設保存事業	8
6 中山道保存修景整備事業	9
7 祭礼復興事業（武並宮御祭礼規定に基づく）	10
8 ふるさと文化普及継承事業	11
④文化財の保存又は活用に関する事項（様式1-4）	
1 文化財の防災	12
2 文化財の普及・啓発	13
⑤効果・影響等に関する報道（様式1-5）	
1 報道等	14
⑥その他（効果等）（様式1-6）	
1 歴史・文化に対する住民意識の向上	15

□法定協議会等におけるコメントシート（様式2）	16
-------------------------	----

評価軸①-1 組織体制	
項目	評価対象年度 令和2年度 現在の状況
計画実現のための体制	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
計画に記載している内容	歴史まちづくり事業は、歴史、文化、観光、建設、都市整備等の多岐に渡る分野に関連するため、本市では「歴史まちづくり連絡調整会議」を設置し、関係課(事業担当部課)間の横断的な連絡調整を行うものとする。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
都市住宅課・生涯学習課等関係課から構成される「歴史まちづくり連絡調整会議」を随時開催し、関係課間の連絡調整、事業施工に関する打合せを行った。 恵那市歴史的風致維持向上計画協議会を令和2年5月21日及び令和2年12月4日に開催し、進捗評価及び第二期計画の変更について意見聴取及び協議を行った。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



- 恵那市歴史的風致維持向上計画協議会
- 令和2年5月21日開催(書面会議)
- 審議事項
 - 会長、副会長の互選
 - 令和元年度進捗評価シートについて
- 令和2年12月4日開催
- 審議事項
 - 恵那市歴史的風致維持向上計画



歴史的風致維持向上計画協議会

評価軸②-1 重点区域における良好な景観を形成する施策		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
重要伝統的建造物群保存地区での取り組み		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	重要伝統的建造物群保存地区に選定(平成10年4月)されている岩村町の商家町について、歴史資源として積極的に保存や活用を行ってきた。 岩村町全体のまちづくりに関わる組織である「城下町ホットいわむら」は、本町通りにおけるさまざまなイベントの企画・実施を行っている。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
保存地区内の建物で現状変更を行うときには、保存計画に定める方針・基準に従い、岩村城下町まちなみ保存事業を活用しながら実施している。また必要に応じて文化庁及び県環境生活部文化伝承課の指導、助言を受けている。令和2年度は国庫補助金で1件の修理補助を実施し、歴史的建造物の保存整備を図った。 【事業費:6,998千円 補助額:4,932千円(1件分) 工期:4月から3月まで】			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  ➔  </div>			
修理前		修理後	

評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

	評価対象年度	令和2年度
項目	現在の状況	

景観形成に関する取組について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
----------------	--	---

計画に記載している内容
 景観法に基づく景観計画の策定に向けて、平成20年度より庁内関係部課、学識経験者及び地域住民等で構成する景観計画策定委員会にて恵那市全域の方針や規制の検討を行うとともに、平成21年度からは、地域住民等で構成する地域ワークショップの開催等を通じて地域毎の景観の形成に関する基本方針や行為の制限について併せて検討を行っている。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

恵那市景観条例、恵那市景観条例施行規則は平成24年4月1日に施行済みである。景観計画区域内行為の届出に関するこの規定は、平成24年10月1日から施行している。
 令和2年度は、52件の事前協議と、40件の景観計画区域内行為の届け出があった。(令和3年3月31日現在)
 これらの規制誘導により、歴史的風致を維持することができている。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	
--	--

状況を示す写真や資料等

景観計画区域内の行為の制限

(1) 建築物の建築等/工作物の建設等

区 分	基準の内容															
配置 形態・意匠 材質	○主要な眺望点からの山並みや自然景観への眺望を阻害しない配置とする。 ○周囲の自然景観や集落景観、町並み、田園等と調和するような配置、形態意匠とする。 ○壁面の規模が大きな建築物・工作物は、威圧感や圧迫感を低減させるよう形態意匠を工夫する。また大面積に具象な絵柄や必然性のないデザイン、華美な装飾を施さないようにする。 ○光沢のある材料や反射光の生じる素材を大部分にわたって使用することは避ける。															
高さ	○建築物および工作物の高さの制限は以下のとおりとする。(ただし市長が認めるものはこの限りでない) ○ただし、以下の基準内の高さであっても、主要な眺望点からの山並みや自然景観への眺望を阻害しないようにする。 <table border="1" style="margin: 5px auto;"> <tr> <td>用途地域内</td> <td>25m 以下 (7~8階相当)</td> </tr> <tr> <td>用途地域外</td> <td>15m 以下 (4~5階相当)</td> </tr> </table>	用途地域内	25m 以下 (7~8階相当)	用途地域外	15m 以下 (4~5階相当)											
用途地域内	25m 以下 (7~8階相当)															
用途地域外	15m 以下 (4~5階相当)															
色彩	○素材の持つ自然色を生かし、彩度、明度の高い色彩を基調色として用いないようにする。また農村地域においては、周辺の農地や自然景観に調和した色調とする。 ○外観の色彩は以下のとおりとする。ただし、着色していない木材、土壁、ガラス等の材料によって仕上げられる部分の色彩、見付面積の1/10未満の範囲内で外観のアクセント色として着色される部分の色彩についてはこの限りでない。 ○使用する色数はできる限り少なくし、複数の色を使用する場合は、色の三属性(色相、明度、彩度)の対比が強くなるよう配慮する。 ○マンセル表色系※による色彩の基準は以下のとおり。 <table border="1" style="margin: 5px auto;"> <thead> <tr> <th>色相</th> <th>彩度</th> <th>明度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R(赤)、Y(黄)</td> <td>4.0 以下</td> <td>制限なし</td> </tr> <tr> <td>YR(黄赤)</td> <td>6.0 以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>GY(黄緑)~RP(赤紫)</td> <td>2.0 以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>N(無彩色)</td> <td>制限なし</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	色相	彩度	明度	R(赤)、Y(黄)	4.0 以下	制限なし	YR(黄赤)	6.0 以下		GY(黄緑)~RP(赤紫)	2.0 以下		N(無彩色)	制限なし	
色相	彩度	明度														
R(赤)、Y(黄)	4.0 以下	制限なし														
YR(黄赤)	6.0 以下															
GY(黄緑)~RP(赤紫)	2.0 以下															
N(無彩色)	制限なし															

※マンセル表色系：どのような色(色相)が、どれくらいの鮮やかさ(彩度)で、かつ、どれくらいの明るさ(明度)で使用されているかを表現する数値

基準の内容
○造成は必要最小限とし、既存の地形・樹木などの自然条件を活かすことで、景観上の違和感を生じさせないようにする。
○現況の地形を可能な限り活かし、長大なり面や擁壁が生じないようにする。長大な擁壁やのり面が生じる場合は、前面を緑化するなど周囲の景観と馴染ませるよう努める。
○擁壁については高さを極力抑える。
○土石の採取等については、景観体験軸に設定した道路・鉄道等から容易に望見できないよう掘採位置及び方法を工夫する。
○土石の採取後は、地域の自然植生と調和した緑化を行い、自然環境及び景観の復元に努める。

(3) 屋外における土砂・廃棄物・再生資源その他の物件の堆積

基準の内容
○景観体験軸に設定した道路・鉄道等から望見できる範囲においては、長期に渡り土石、廃棄物、再生資源等の堆積は行わない。
○堆積を行う場合は、景観体験軸に設定した道路・鉄道等から堆積物が見えないよう配置を工夫する。それが困難な場合は、植栽や塀を設ける、積み上げ高さを低く抑える等の配慮を行う。

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
岩村城石垣修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和2年度～令和11年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	標高717mの急峻な山の頂に築造された近世山城の代表・岩村城を支えてきた石垣である。これまで修理が行われてきたが、木根や流水等によって石が浮いたり、孕んだりしている箇所も見られ、一部、崩壊の危険性の高い箇所も見られる。 本石垣は、本丸等が無くなった現在においても、城下町の形成と発展を牽引してきた岩村城の基礎として、地域の歴史を物語る大きな拠り所となっている。当事業により石垣の修理を行うことで、地域の歴史的風致の維持を図ることができる。 事業概要：発掘調査の後、崩壊の危険性の高い石垣の修理(対象面積：約300㎡)。石垣支障木の伐採。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
令和2年度は、新型コロナウイルスの影響下でも地域のボランティアによる草刈り・清掃作業の際に、石垣に生えた雑草等の除去を6月7日、9月6日に実施し、地域の歴史的風致の維持を図った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>六段壁清掃前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>六段壁清掃後</p> </div> </div>			

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
岩村城下町まちなみ保存事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和2年度～令和11年度

支援事業名 国宝・重要文化財等保存整備費補助金
市単独事業

計画に記載している内容
重要伝統的建造物群保存地区内の歴史的建造物に対し、修理修景に助成を行うことにより、後継者不足や修理費用の負担、また火災等の災害による歴史的建造物の滅失・荒廃といった課題を解決し、歴史的建造物を保護することで、歴史的風致の維持向上を図る。
事業概要：重要伝統的建造物群保存地区内の家屋の保存修理、防災事業等。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

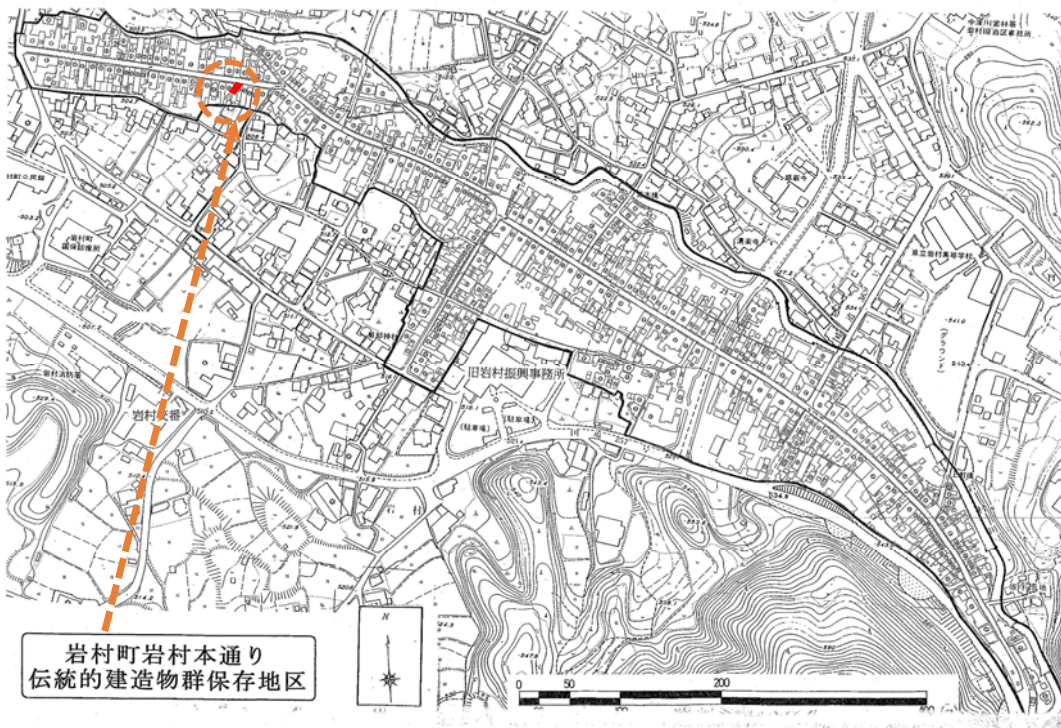
伝統的建造物群保存地区内の建物1件の修理修景に助成を行い、歴史的建造物の保護による歴史的風致の維持向上を図った。

主な家屋修理内容：公会堂の外壁・扉・屋根の修理
【事業費：6,998千円 補助額：4,932千円(1件分) 工期：4月から3月まで】

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等




岩村町岩村本通り
伝統的建造物群保存地区



修理事例(修理前)





修理事例(修理後)



評価軸③-3 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和2年度 現在の状況
項目			
岩村城登城道整備事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和2年度～令和11年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	・岩村城への登城道及び付近の修景整備 ・案内標識の設置 ・ベンチの設置等		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
地域のボランティアによる、登城道周辺の草刈・清掃作業に対して、清掃費用の助成を行った。 令和2年度は、地域のボランティア作業を6月7日、9月6日に行った。コロナ禍でありながら、愛着をもって作業に参加していただいた。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 <p>草刈・清掃作業の様子</p>			
 <p>中学生も参加</p>			

評価軸③-4 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和2年度 現在の状況
項目			<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
明治天皇大井行在所整備事業			
事業期間	令和元年度～令和2年度		
支援事業名	住宅市街地総合整備事業(空き家対策総合支援事業)		
計画に記載している内容	当行在所は、明治天皇巡幸当時の座敷、風呂場、便所がそのままの姿で保存されていると同時に、宿場町の町家の姿をよく残している。しかしながら増改築により当時の面影が失われつつあるため、本事業により修復・改修する。 現在一般公開を行っているが、今後はそれに加え、住民の活動の場として幅広く活用することで、地域住民の歴史文化に対する意識の高揚を図る。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
明治天皇大井行在所の御座所の改修と地域住民の活動の場を創設することを目的として、令和元年度から令和2年度にかけて改修工事及び空家解体工事を行い。令和2年度は行在所の改修工事の取り壊しを行った。令和2年度をもって行在所の改修工事と、長屋門の移設工事を完了した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後は市民の活用できる交流施設として運営していく。		
状況を示す写真や資料等			
			
工事完了した明治天皇大井行在所と御座所			
			
令和2年度工事の様子			

評価軸③-5 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和2年度 現在の状況
項目			
長屋門移設保存事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和2年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	長屋門は、説によると岩村城から移築されたとも言われ、門の金具や寸法などは、寺社か城の門と同等の評価もされている。 現在、個人の敷地内にあり、市民や来訪者に公開されていない。このため、長屋門を明治天皇大井行在所の横に移設保存を行い、公開することにより、市民や来訪者が歴史文化に触れられる機会を創出し、歴史文化に対する意識の高揚を図り、歴史的風致の維持及び向上を図る。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
古屋家にあった江戸時代初期の建築とされる市指定文化財長屋門の、行在所の横への移築が完了した。令和3年4月から一般公開しており、明治天皇が宿泊した御座所と飾り金具の豊富な壮麗な門と一緒に観覧することが可能となった。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	令和2年度に移築工事を完了した。		
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;">   </div>			
工事と完成の様子			

評価軸③-6 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
中山道保存修景整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和2年度～令和11年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	中山道は、江戸時代の五街道の一つであり、大湫(瑞浪市)以東、藤村・竹折村・久須見村四ツ谷・中野村を経て、美濃十六宿の一つ大井宿に至り、ここより茄子川・千旦林を通り中津川宿を抜ける。この行程中、中野・大井あたりは平坦地で、通行する幕府や諸藩の諸荷物や参勤交代行列、一般の人馬の宿泊・休憩所として賑わった。現在も中山道は来訪者が多く訪れ非常に親しまれている街道であるとともに、七日市や渡御行列が行われる重要な場所でもある。この中山道を良好に保存し環境整備をすることにより、歴史的風致の維持向上に寄与する。 事業概要: 中山道沿線の草刈り、利便施設の維持管理に対する助成を行う。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
地区内の中山道及び沿線の利便施設(甚平坂公園、西行苑、深堂休憩所、四ツ谷集会所)の維持管理を行っている沿線4地区の保存会の活動に対する助成を行った。これにより、中山道の環境が整備された。 【助成額: 279千円 (4地区)】			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
令和元年度実績 【中山道岡瀬沢保存会】 甚平坂公園及びトイレの清掃(月2回)、 全会員による一斉清掃(1回) 【武並地区中山道保存会】 地区内中山道の清掃活動(年2回) 【中山道西行保存会】 西行苑便所及び周辺の清掃(年3回) 【中山道四ツ谷地区保存会】 四ツ谷集会所トイレ(一般開放)の清掃・管理(週1回)、草刈り清掃(年2回)			
			
障害木の手入れ			
			
沿道の草刈り			

評価軸③-7 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
祭礼復興事業(武並宮御祭礼規定に基づく祭礼)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和2年度～令和11年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	毎年10月第1週の土曜日から日曜日にかけて行なわれる「岩村町秋祭行事」は、岩村城を築いた加藤景廉の子である景朝のご神体を神輿に乗せ、時代衣装を身にまとった総人員約300人が長さ300mに及ぶ行列を整え武並神社を出発し、岩村町本通り(重要伝統的建造物群保存地区)約1.7kmを練り歩き、景廉が祀られている八幡神社に運ぶ。翌日、神輿は再び行列によって武並神社に帰る。行列の役割・内容などは、嘉永5年の「武並宮御祭礼規定」にある次第から変化しておらず、行列中の御神馬に使用する飾馬具類は、天保の頃のもものが使用されていることから傷みが目立っている。祭りに使う衣装類の計画的な整備を行うなど、地域で長年受け継がれている伝統行事を支援することで、歴史的風致の維持向上と地域住民の景観形成や歴史文化に対する意識の向上を図る。 事業概要:岩村町秋祭行事の祭礼衣装等の整備。		
定性的・定量的評価 (自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和2年度は新型コロナウイルスの影響のため、行事が中止になった。このため、衣裳などの修理費用にかかる補助を行った。3年度からは再度岩村町秋祭行事を行う予定である。 【助成額:130千円】			
実施・検討にあたっての課題と対応方針 (自由記述)			
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
			
			
神輿渡御の様子(令和元年度)			

評価軸③-8 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和2年度 現在の状況
項目			
ふるさと文化普及継承事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和2年度～令和11年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	宿場町大井地区を中心として、文化財等の文化遺産について、広く市民、来訪者に啓発することにより、歴史文化に対する意識の向上を図る。また、祭礼行事や歴史文化に関する伝承や後継者を育成することにより後世に渡って良好な歴史的風致を維持することができる。 事業概要：文化財等の保存・活用に関わっている団体やまちづくり協議会等の地域組織と連携をとりながら、文化財等の普及啓発活動を行う。また、地域住民や学校などに働きかけイベントや講習会の実施、歴史遺産の調査を行うことで歴史文化に関心をもってもらい、後継者の育成に努める。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
令和2年度は新型コロナウイルスの影響のため、すべての行事が中止となった。令和3年度からは再び地域の芸能活動を応援していく。			
実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）			
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
			
令和元年度恵那市伝統芸能大会：大井文楽			
			
令和元年度恵那市伝統芸能大会：浅間七福万歳（小学生の児童参加）			

評価軸④-1 文化財の保存又は活用に関する事項	
項目	評価対象年度 令和2年度 現在の状況
文化財の防災	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
計画に記載している内容 文化財を火災や盗難から守るためには、文化財及びその周辺の状況を事前に把握しておく必要があるため、消防本部、警察署等と市内の文化財について建造物を中心に所在場所の情報を共有し連携を強化するとともに、査察を行ったり啓発ポスターを配布したりすることにより予防に努め、主要な建造物の消火訓練や連絡体制の確認を行い文化財の防火防災に対する意識の高揚を図る。 盗難、毀損等の人的な災害に備えるため、担当課署は歴史的建造物のパトロールを随時行う。 また、消防設備の整備にあたっては、周辺の景観に調和したものとし、今後修理が行われる「岩村藩鉄砲鍛冶加納家」や「木村邸」については、火災報知器等の設備の設置を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
・令和3年1月18日 岩村歴史資料館の防火訓練。(参加者5名) ・令和3年1月28日 市指定有形文化財の中山道ひし屋資料館の防火訓練(参加者数7名)	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	
状況を示す写真や資料等	
 <p>岩村歴史資料館での防火訓練</p>	
 <p>中山道ひし屋資料館での防火訓練</p>	

評価軸④-2 文化財の保存又は活用に関する事項		評価対象年度	令和2年度 現在の状況
項目			
文化財の普及・啓発		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	市民が市内各地に点在する文化財等の地域資源を生涯学習として学ぶ機会を作り出すことにより文化財保護の普及・啓発に努める。 市内の小中学校の児童・生徒に、地域の祭礼等伝統行事を郷土学習として学ぶよう学校を通じて依頼することにより担い手をつくり、伝統的な祭りを維持していく。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
郷土の先人について、より多くの市民に知ってもらうため、3箇所で先人学習講座を行い、市民が市内各地に点在する文化財等の地域資源を生涯学習として学ぶ機会を創り出すことにより、文化財保護の普及・啓発に努めた。 コロナ禍の影響で少人数ではあったが、地域住民の偉人についての認識が高まった。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
令和2年度に行った主な行事 6月7日/9月6日 岩村城清掃活動 参加者総数250名 11月28日先人学習講座「瀧瀬今次郎」参加者数23名 2月6日 " 「三好学」参加者数27名 2月27日 " 「山本芳翠」参加者数46名 随時 中山道広重美術館特別企画展 来場者数33,572名(春季349名、秋季3,294名、特別展観29,929人)			
			
「山本芳翠」～先人学習講座の様子		「三好学」～先人学習講座の様	
			
「瀧瀬今次郎」～先人学習講座の様子			

評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

報道等タイトル	年月日	評価対象年度 令和2年度 掲載紙等
旅行サイトの城の人気ランク 岩村城址15位	R2.8.27	岐阜新聞
恵那の宝中山道探検 大井こども園児が遠足	R2.11.13	岐阜新聞
祭礼の「中山太鼓」力強く 恵那・串原中の全校生徒が披露	R2.11.23	中日新聞
恵那・中山道明治天皇大井行在所 保存修理工事が終了	R3.3.29	中日新聞

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

8月には岩村城址が旅行サイトのランキングで15位に入った記事が掲載された。同記事では保存状態の良い石垣が高く評価されていることなどが取り上げられ、岩村城址が全国的にも高い評価を受けていることが周知された。
 11月には園児が遠足で地元の歴史を学んだ記事と、中学生が文化財の中山太鼓を披露した記事が掲載された。子どもたちが市の歴史や文化に親しむ様子が取り上げられ、伝統の普及及び啓発に取り組んでいることが周知された。
 3月には明治天皇大井行在所の保存修理工事が終了し、現地で記念式典が開かれた記事が掲載された。同記事では行在所の概要が紹介され、長屋門を含めた市の文化財について周知された。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等



恵那・中山道明治天皇大井行在所 保存修理工事が終了

記念式典

（協阪憲）

恵那市大井町の中山道明治天皇大井行在所で一年半にわたる保存修理工事が終了し、二十七日に現地で記念式典が開かれた。

大井行在所は一八八〇年の明治天皇巡幸時に宿泊場所となった旅籠屋跡。居室にあたる御座所、待従室、中庭、渡り廊下、浴室などが当時のまま残り、市文化財に指定されている。屋根や壁などの老朽化に伴い、市が二〇一九年十月から内装を含めて改修を進めてきた。

御座所の壁と天井には、当時の文献を参考に和紙を貼り巡らし、純白の部屋を再現。浴室や便所なども当時のしびなが飾られた3間続きの部屋で写真を撮る来場者

「いずれも恵那市大井町で



この日かけられたのれんの前で改修完了を祝う小坂市長ら関係者

式典では、小坂番峰市長が「まちづくりの拠点として活発な交流が生まれることを期待したい」とあいさつ。地元大井町の前川登地域自治区会長は「観光客へのおもてなしに尽力したい」と話した。

三十一日まで御座所などの内覧会（午前10時～午後3時）を開催中。四月一日には、地元有志らがオープンニングイベントを開く。

評価軸⑥-1 その他（効果等）		評価対象年度	令和2年度																																																																																																																							
項目																																																																																																																										
歴史的風致に対する市民意識の向上																																																																																																																										
計画に記載している内容	<p>本市の歴史資源などを紹介するパンフレットを一層充実させ、各種イベントやシンポジウムの開催時などに配布する。また併せて、歴史文化を紹介する市のホームページの充実を図る。また、地域活動組織やNPO等と行政の共同により講演会の開催を行い、歴史的風致を活かしたまちづくりを進める。 企画段階から市民に参加を促し、市の文化財や地域に対する理解と愛着を増進させることにより意識の向上を図り、文化財の保存・活用、まちづくりに繋げていく。</p>																																																																																																																									
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付																																																																																																																										
<p>令和元年12月に行われた「恵那市市民意識調査」の中で、歴史・文化の現状と、過去1年間の地域のまちづくり活動等への参加について尋ねる設問があり、今後も継続的に結果を観察することで、歴史まちづくりの効果を経年的に把握する。</p>																																																																																																																										
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）																																																																																																																									
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし																																																																																																																										
状況を示す写真や資料等																																																																																																																										
<p>○恵那市市民意識調査 問4「あなたは、今の恵那市の状態を、どのように感じていますか。」 歴史・文化の活用： 良い(4.1%) やや良い(12.9%) 地域の文化資源に愛着を感じる人が増えれば、「良い」「やや良い」の割合が増加すると推察される。</p> <p>○恵那市市民意識調査 問31「あなたは、過去1年間に、地域の町づくり活動やボランティア活動に参加しましたか。」 参加した(50.6%) 参加した割合が増えれば、まちづくりに繋がる住民意識が高まっていることが推察される。</p>																																																																																																																										
<p>問4 あなたは、今の恵那市の状態を、どのように感じていますか。 問29 あなたは、過去1年間に、地域のまちづくり活動やボランティア活動に参加しましたか。</p>																																																																																																																										
<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;"> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>■ 良い</th> <th>□ やや良い</th> <th>■ 普通</th> <th>□ やや悪い</th> <th>■ 悪い</th> <th>□ わからない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①子育て環境(N=1,331)</td> <td>6.5</td> <td>14.0</td> <td>48.8</td> <td>10.1</td> <td>3.1</td> <td>17.4</td> </tr> <tr> <td>②教育環境(N=1,323)</td> <td>5.0</td> <td>10.8</td> <td>52.9</td> <td>10.8</td> <td>3.5</td> <td>17.0</td> </tr> <tr> <td>③働く環境(N=1,326)</td> <td>2.3</td> <td>4.6</td> <td>44.4</td> <td>27.1</td> <td>12.4</td> <td>9.2</td> </tr> <tr> <td>④住宅の取得しやすさ(N=1,317)</td> <td>2.7</td> <td>7.7</td> <td>44.9</td> <td>15.9</td> <td>4.8</td> <td>24.1</td> </tr> <tr> <td>⑤医療環境(N=1,338)</td> <td>4.8</td> <td>9.9</td> <td>38.7</td> <td>31.8</td> <td>10.8</td> <td>4.1</td> </tr> <tr> <td>⑥自然環境(N=1,343)</td> <td>19.9</td> <td>29.9</td> <td>41.3</td> <td>4.5</td> <td>2.2</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>⑦まち並み景観(N=1,331)</td> <td>7.8</td> <td>17.8</td> <td>53.0</td> <td>13.1</td> <td>4.6</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>⑧憩いの場所（公園等）(N=1,325)</td> <td>3.3</td> <td>9.5</td> <td>42.9</td> <td>27.1</td> <td>12.2</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>⑨アミューズメント施設（娯楽施設）(N=1,326)</td> <td>0.9</td> <td>2.0</td> <td>31.5</td> <td>30.9</td> <td>24.2</td> <td>10.5</td> </tr> <tr style="border: 2px solid red;"> <td>⑩歴史・文化の活用(N=1,321)</td> <td>4.1</td> <td>12.9</td> <td>53.3</td> <td>14.1</td> <td>4.7</td> <td>11.0</td> </tr> <tr> <td>⑪人柄・思いやり・マナー(N=1,337)</td> <td>6.1</td> <td>19.4</td> <td>56.3</td> <td>10.2</td> <td>3.9</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td>⑫まちづくり・地域活動(N=1,332)</td> <td>3.7</td> <td>14.0</td> <td>57.7</td> <td>12.7</td> <td>3.0</td> <td>8.9</td> </tr> <tr> <td>⑬農林業の活力(N=1,328)</td> <td>2.2</td> <td>6.9</td> <td>39.0</td> <td>20.0</td> <td>9.1</td> <td>22.7</td> </tr> <tr> <td>⑭商業の活力(N=1,328)</td> <td>2.3</td> <td>6.4</td> <td>40.2</td> <td>26.1</td> <td>9.4</td> <td>15.7</td> </tr> <tr> <td>⑮工業の活力(N=1,328)</td> <td>0.8</td> <td>4.4</td> <td>43.1</td> <td>21.4</td> <td>8.4</td> <td>21.9</td> </tr> <tr> <td>⑯観光交流(N=1,328)</td> <td>2.3</td> <td>8.6</td> <td>46.0</td> <td>19.2</td> <td>6.6</td> <td>17.4</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="flex: 0.5; margin-left: 20px;"> <p>(N = 1,345)</p> </div> </div>					■ 良い	□ やや良い	■ 普通	□ やや悪い	■ 悪い	□ わからない	①子育て環境(N=1,331)	6.5	14.0	48.8	10.1	3.1	17.4	②教育環境(N=1,323)	5.0	10.8	52.9	10.8	3.5	17.0	③働く環境(N=1,326)	2.3	4.6	44.4	27.1	12.4	9.2	④住宅の取得しやすさ(N=1,317)	2.7	7.7	44.9	15.9	4.8	24.1	⑤医療環境(N=1,338)	4.8	9.9	38.7	31.8	10.8	4.1	⑥自然環境(N=1,343)	19.9	29.9	41.3	4.5	2.2	2.2	⑦まち並み景観(N=1,331)	7.8	17.8	53.0	13.1	4.6	3.8	⑧憩いの場所（公園等）(N=1,325)	3.3	9.5	42.9	27.1	12.2	5.0	⑨アミューズメント施設（娯楽施設）(N=1,326)	0.9	2.0	31.5	30.9	24.2	10.5	⑩歴史・文化の活用(N=1,321)	4.1	12.9	53.3	14.1	4.7	11.0	⑪人柄・思いやり・マナー(N=1,337)	6.1	19.4	56.3	10.2	3.9	4.0	⑫まちづくり・地域活動(N=1,332)	3.7	14.0	57.7	12.7	3.0	8.9	⑬農林業の活力(N=1,328)	2.2	6.9	39.0	20.0	9.1	22.7	⑭商業の活力(N=1,328)	2.3	6.4	40.2	26.1	9.4	15.7	⑮工業の活力(N=1,328)	0.8	4.4	43.1	21.4	8.4	21.9	⑯観光交流(N=1,328)	2.3	8.6	46.0	19.2	6.6	17.4
	■ 良い	□ やや良い	■ 普通	□ やや悪い	■ 悪い	□ わからない																																																																																																																				
①子育て環境(N=1,331)	6.5	14.0	48.8	10.1	3.1	17.4																																																																																																																				
②教育環境(N=1,323)	5.0	10.8	52.9	10.8	3.5	17.0																																																																																																																				
③働く環境(N=1,326)	2.3	4.6	44.4	27.1	12.4	9.2																																																																																																																				
④住宅の取得しやすさ(N=1,317)	2.7	7.7	44.9	15.9	4.8	24.1																																																																																																																				
⑤医療環境(N=1,338)	4.8	9.9	38.7	31.8	10.8	4.1																																																																																																																				
⑥自然環境(N=1,343)	19.9	29.9	41.3	4.5	2.2	2.2																																																																																																																				
⑦まち並み景観(N=1,331)	7.8	17.8	53.0	13.1	4.6	3.8																																																																																																																				
⑧憩いの場所（公園等）(N=1,325)	3.3	9.5	42.9	27.1	12.2	5.0																																																																																																																				
⑨アミューズメント施設（娯楽施設）(N=1,326)	0.9	2.0	31.5	30.9	24.2	10.5																																																																																																																				
⑩歴史・文化の活用(N=1,321)	4.1	12.9	53.3	14.1	4.7	11.0																																																																																																																				
⑪人柄・思いやり・マナー(N=1,337)	6.1	19.4	56.3	10.2	3.9	4.0																																																																																																																				
⑫まちづくり・地域活動(N=1,332)	3.7	14.0	57.7	12.7	3.0	8.9																																																																																																																				
⑬農林業の活力(N=1,328)	2.2	6.9	39.0	20.0	9.1	22.7																																																																																																																				
⑭商業の活力(N=1,328)	2.3	6.4	40.2	26.1	9.4	15.7																																																																																																																				
⑮工業の活力(N=1,328)	0.8	4.4	43.1	21.4	8.4	21.9																																																																																																																				
⑯観光交流(N=1,328)	2.3	8.6	46.0	19.2	6.6	17.4																																																																																																																				

評価対象年度	令和2年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称: 恵那市歴史的風致維持向上計画協議会	
会議等の開催日時: 令和3年5月20日(水) 書面による開催	
<p>(コメントの概要)</p> <p>◆町並み保存事業について 岩村が重伝建地区に選定されてから、市民の積極的な町づくりが行われている。課題は地区内の高齢化、空き家が散見されるようになり、世代交代による保存地区への理解不足などが懸念されることである。この問題に官民一体となって情報共有し、専門家の助言や住民、若者のアイデアを活かしながら解決に向けて取り組むことが必要である。</p> <p>◆岩村城石垣修理事業について 岩村城への関心は高まっており、修理整備は今後も時間をかけて続ける必要がある。ボランティアによる清掃活動など、地元が愛着を持って風致の美化に取り組み、行政も支障木などの伐採をし景観と石垣保護を行っている。今後は専門家の助言を得ながら、史跡全体の保護も継続してほしい。</p> <p>◆祭礼復興事業について 令和2年度はコロナ禍により中止となった。少子高齢化も進む中で岩村町内だけでなく市全体などで参加者を募りながら、行政も祭りの形態が変わらないように指導助言を行い継続していくとよい。</p> <p>◆歴史的町並み修景整備助成事業について 明治天皇大井行在所が、令和2年度に保存修理工事を行い令和3年4月1日にオープンした。今後、文化財として天皇の宿泊した御座所を見せながら、文化普及や交流スペースとして市民が自由に利活用できる拠点として活用されることを期待する。</p> <p>◆中山道保存修景整備事業について 大井宿のシンボルとなる大井行在所の整備が行われたため、中山道の整備や周辺環境の歴史的風致の保全も、今後検討したほうが良いと感じる。</p> <p>◆ふるさと文化普及継承事業について 令和2年度はコロナ禍により中止となったが、さらに子供に伝統芸能の魅力を教えていくことが必要だと思う。明治天皇大井行在所などで先人学習、歴史講座などを開き、市に貢献した郷土の偉人などをPRしていくとよい。</p> <p>◆文化財の防災について 文化財周辺もふまえたガイドラインの作成や自動火災報知器の充実など、可能な限り有効な手段を模索しながら、専門家の指導助言もいただきながら意識向上を促しさらに防災対策に努めてほしい。</p> <p>◆景観施策について 恵那市は良好な自然環境にも恵まれている地域だと思う。このような風致をさらにPRし定住人口が増加するとよい。</p> <p>◆報道や市民啓発について 大井行在所が整備されたことにより、貴重な文化財の存在を市内外に周知できる場所ができた。今後も、活用内容を周知し積極的にPRしてほしい。市民意向調査を見ると、まだ歴史的風致に関する関心が薄いと感じる。 若者への周知を促し、広報などで計画を分かりやすく周知する機会を設けるなど、恵那市の歴史的風致の魅力を行政、市民ともに理解し、恵那市の歴史文化の深化と学習を通じた幅広い間接効果を上げる方策を検討する必要がある。</p>	